

2026年1月5日

各 位

株式会社 北海道銀行

**株式会社ジャックスと
「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の契約を締結**

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行（頭取 兼間 祐二）は、SDGsへの取り組みの一環として、株式会社ジャックス（代表取締役社長 村上 亮）と、ほくほくサステナブルファイナンス「ポジティブ・インパクト・ファイナンス型」※の契約を締結しましたので、お知らせいたします。

※企業活動が経済・社会・環境にもたらす影響を包括的に分析し、特定されたポジティブ・インパクトの拡大とネガティブ・インパクトの緩和に向けた取り組みを継続的に支援する融資。

記

1. 契約企業の概要

企業名	株式会社ジャックス		
所在地	本店：北海道函館市若松町2番5号 本部：東京都渋谷区恵比寿4丁目1番 18号 恵比寿ネオナート	設立	1954（昭和29）年6月
資本金	356億8,064万円	売上高	190,978百万円 (2025年3月期・連結)

2. 本ファイナンスの概要

実行日	2025年12月30日（火）
資金使途	事業資金

3. 株式会社ジャックスの取り組み（一例です。詳細は「評価書」をご参照ください）

～環境配慮に向けた取組み～

インパクトの種類	P I（ポジティブ・インパクト）の向上 N I（ネガティブ・インパクト）の低減				
インパクト ・カテゴリ	P I：〈エネルギー〉、〈ファイナンス〉、〈気候の安定性〉 N I：〈気候の安定性〉、〈大気〉、〈廃棄物〉				
影響を与える SDGs の目標	    				
内容・対応方針	環境配慮に向けた各種施策の実行				

毎年モニタリングする目標とKPI	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none">・自社事業における環境配慮に向けた取組みの促進 <p>【KPI】</p> <ul style="list-style-type: none">・2027年度までに環境に配慮した太陽光・蓄電池ローンの提供拡大(762億円/2024年度→1,013億円/2027年度)・2027年度のCO₂排出量削減率の拡大(▲10.2%/2024年度→同比▲35.0%/2027年度) ※2019年度比、Scope1,2対象 <p>※設定したKPIのうち目標年度前に達したものは、目標の再設定等を検討する。</p>
------------------	--

4. その他

インパクト評価	<p>本ローンは、国連環境計画・金融イニシアティブ（UNEP FI）が公表しているポジティブ・インパクト・ファイナンス原則に則り、株式会社道銀地域総合研究所が株式会社ジャックスの包括的なインパクト分析を行い、評価しました。また、株式会社日本格付研究所（JCR）から第三者意見（外部レビュー）を取得し、金融原則への適合性の確認と評価の透明性を確保しています。</p>
モニタリング	<p>当行は、インパクト評価で特定した株式会社ジャックスのKPIについて、モニタリングを行います。</p>

5. 該当する SDGs の目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015 年に国連で採択された 2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019 年 4 月に「SDGs 宣言」を表明しました。

以 上

＜本件に関するお問い合わせ先＞

北海道銀行 広報CSR室 坂野 TEL 011-233-1005